



アメリカの外交政策について学ぶ5週間の米国研修プログラム参加者募集要項（学部生対象）

アメリカ大使館、教育・文化交流室では、アメリカの外交政策に関心のある日本の学部生を対象に、下記の通り米国研修プログラムの参加者を募集します。

主催：	米国国務省、教育・文化局
研修予定期間：	2011年8月～9月の5週間
研修場所：	アメリカの大学（大学は未定）
参加者：	日本、中国、韓国の大学生20名（日本からは7名を派遣予定）
参加費：	国務省が、国際航空運賃、米国内の移動旅費、生活費、疾病・傷害保険費用などを含む全ての費用を負担します。
研修内容：	アメリカの外交政策に関する4週間のセミナーと1週間のアメリカ国内旅行

この研修プログラムは、東アジアの将来を担う若きリーダーの学部大学生に、ディスカッション、グループプレゼンテーション、講義などを通じてアメリカの外交政策に関する理解を深めてもらうとともに、参加者のリーダーシップや問題解決能力を向上させることを目的としています。また、米国の都市や町を訪れ、一般市民との交流やボランティア活動への参加を通じて、アメリカ社会への理解を深めてもらうことも目的のひとつです。

応募資格：

- 日本国籍あるいは日本の永住権を所有していること。
- アメリカの外交政策に関心のある25歳以下の学部生であること。
- 英語に堪能であること。
- 学業成績が優秀であること。
(専攻は人文、科学、ジャーナリズム、コミュニケーション、教育、ビジネスなど幅広い分野を対象とする。)
- 大学生活、地域での活動、課外活動などでリーダーシップを発揮していること。
- 研修プログラム終了後、大学へ戻り学業を続ける意志のあること。
- 研修プログラムに全期間参加できること。
- アメリカの大学のキャンパスでの滞在や寮生活に適応できること。

- 出発日・帰国日を含め、プログラムで定められたルールを守る意志のあること。
- 最新の **Adobe flash**、ならびに **webcam** とマイクが内蔵されている **PC** を所有していること。（オンラインでの面接の際必要となります。）

応募方法： 添付の応募用紙に英語で必要事項を記入し、**2011年1月7日（金）午後5時**までに下記宛ご送付ください。

TokyoPASculture@state.gov

アメリカ大使館、教育・人物交流室の担当者による書類選考とオンラインによる面接の上、2月初旬に最終候補者7名と2名の次点候補を決定します。選ばれた候補者は、国務省に推薦され、最終審査の上、参加が決定します。最終結果は、教育・人物交流室より応募者にお知らせします。

問い合わせ先： ご質問は下記担当者までご連絡ください。

アメリカ大使館 教育・人物交流室
大谷 佳子
TokyoPASculture@state.gov
(03) 3224-5241